

きいてナへす みてなへす

市立福知山市民病院

所在地

620-8505

京都府福知山市厚中町231番地

TEL:0773-22-2101

FAX:0773-22-6181

ホームページ

https://www.city.fukuchiyama.lg.jp/site/hosp/

～一度私たちの病院に来てみませんか？～

第41号 発行日:令和元年9月30日

★インターンシップが開催されました★

8月7日と21日の2日間で看護部インターンシップが開催され、看護学生・看護大学生、2日間で合わせて31名が参加されました。

スライドを用いて当院や看護部についての説明を受けてもらったり、実際に病棟で先輩看護師とラウンドをして仕事の流れを見学してもらいました。また、先輩看護師から「患者さんとの忘れられない出会い・印象に残っているエピソード」についての発表もありました。その後は、先輩看護師と少人数グループを作り、リラックスした雰囲気です質問や感想を話し、たくさんの笑顔も見られました。学生さんからは「国試に向けた勉強が忙しい。」「1年目のサポートは十分?」といった、悩みや質問もあり、先輩看護師が実体験を交えながらアドバイスしていました。参加者からは、「ペアでお互いに意見を出していたので、PNSが良いと思った。」「様々な職種で連携して患者さんに介入していたので、看護師がかっこいいと思った。」「ここで働きたいと思った。」「などといった嬉しい声を聞くことができました。初めは緊張していましたが…最後は笑顔も沢山見られ2日間共に楽しいインターンシップとなりました。ご参加いただきありがとうございました!

学生の皆さん、一緒に働けることを楽しみにしています!!



次回インターンシップの開催は3月頃を予定しています!
学生の皆さん、参加お待ちしております!

技術トレーニングの感想

- ・一日研修にて静脈注射の方法や救急処置での肋骨圧迫・AEDの方法など一つ一つ細かく指導者から方法や注意点など説明・指導して頂き、実践することで、より理解する事ができた。
- ・先輩方が丁寧にみてアドバイスをくださる。技術テスト前は、時間外でも技術を見てくださるので日々できることが増えて嬉しい。
- ・同期とできるタイミングを見つけて取り組んでいます、自分達だけでなく先輩方も協力して下さり、基礎を見直しながら技術習得に向けて取り組んでいると思います。

夜勤についての感想

- ・初めは生活リズムを整える事が難しかったですが、だんだんと慣れてきて、日勤帯とは違う病棟の雰囲気や業務があり楽しく勤務しています。
- ・夜のせん妄、不穏など患者様の昼の様子との違いがよくわかった。
- ・初めての頃は上手く睡眠が取れなかったり、体が思うように動かず焦ってばかりでしたが、今は少しずつ慣れてきた。今は10月に一人立ちする事を目標にしてどんどん自分から動いています。
- ・患者様が落ち着いておられる時は、とても静かで普段見ることのできない別チームの人の情報をじっくり見ることができる。
- ・少しずつ受け持つ患者様がが増えてきて、日勤とは違い責任が大きくなるので大変ですが、一人立ちに向けて頑張りたい。

4階南病棟で助産師として勤務しています。毎日学ぶことが多くて充実しています。先輩方がわかりやすく教えて下さるので、とても勉強になります。自分で出来ることを増やせるように頑張ります。そして、患者さんと産婦さん、そのご家族に寄り添える助産師になりたいです!



4階南病棟
村田恵里佳さん



新人さんを紹介します!

7階病棟は病院の最上階で見晴らしが良く、明るい雰囲気の中で働いています。腫瘍内科の患者さんが多く、日々じっくり話を聴いたりすることで、患者さんに向き合うことの大切さを感じています。先輩も優しく指導して下さり、とても良い環境で働くことができます。

今頑張っていることは仕事に慣れること・業務を覚えることです。まだまだ知らないことや判断に困ることがあり、先輩に相談し頼ってしまうこともあるため日々頑張っています。これから先輩方のように考えて動けるように一つ一つ学んでいきたいです。休日の過ごし方は父親と遊びに行ったり、家でDVD鑑賞をしたりすることが多いです。インドア派のため、基本的に家で過ごしています。



7階病棟
山本実奈さん



6階南病棟 足立大和さん(中央)

新人さんの声



入職してから今までで印象的だった出来事

- ・患者さんの状態変化時の先輩方の行動力。自分はあたふたしてしまい何をどうしたら良いのか考え、出来る事を行っていたが、先輩方の素早い行動は自分もそうなりたいと思う場面だった。
- ・分娩につかせて頂いた患者様が「本当に心強かった。ありがとう」と赤ちゃんを抱っこさせてくれたこと。
- ・忙しい業務の中でも患者様の話をゆっくりと聞き寄り添う先輩方が多く印象的です。
- ・患者様に自分の名前を覚えて頂いて、呼んで頂いたり、患者様が元気になって退院された事が印象的でした。
- ・患者様が治療の中で辛いことを涙を流しながら話してくれた事や、笑顔で退院していかれる事が嬉しかった。